

HULALOHA EKAHI biko

6/4 土
10:00~17:30
荒天 5 日 (日)
両日荒天中止

10:00~ オープニング/茨城ゴールデンゴールズ HULA チーム
～ 市内外のフラガール
16:30~ ゲスト/アリアナセイユ

Guest
アリアナセイユ

所 手賀沼公園
主催 フラロハエカヒ実行委員会
問 フラロハエカヒ事務局
フラ&ハワイアンキルト「ロコモコ」
電話: 04-7136-7232 イベント当日不通

観覧無料

第十六回 我孫子アートな散歩市

5月8日(日)～29日(日)

手賀沼公園では開催期間中いつでもアート作品を見ることができます。また、5/14(土)・15(日)には手づくり市を開催。陶芸や織物、ペイント雑貨、とんぼ玉など工芸作品の展示、販売と体験ワークショップを開催します。

問 総合案内「アビシルベ」 電話: 04-7100-0014

見上げればアフリカ

島田忠幸

嶋崎達哉

鳥の博物館イベント情報

5/14 土 テーマトーク 13:30～14:15 (13:15 開場)
「シギ・チドリ類の渡りを追って!」

長距離渡り鳥シギ・チドリ類の渡り経路を明らかにするために、一般の方から観察情報が得やすい、カラーフラッグという目印を鳥に装着する方法が使われています。国際的な協力と鳥好きの皆さんからの情報提供をもとに、日本を通過するシギ・チドリ類の渡りについてどんなことが分かってくるか紹介します。

●講師: 茂田良光さん
(公財) 山階鳥類研究所保全研究室研究員
●定員: 当日先着 50 名 (申込不要)
●費用: 無料 (ただし入館料がかかります)

所 鳥の博物館 2 階 多目的ホール 電話: 04-7185-2212

手賀沼周辺の自然観察会 てがたん

5/14 土 「渡りと繁殖」
手賀沼にいた冬鳥は繁殖のために北方へ去り、代わりに南方の鳥たちが繁殖のためにやって来ます。年中手賀沼にいる鳥たちも繁殖に大忙しです。そんな鳥たちを観察してみましょう。

6/11 土 「探してみよう!コケの世界」
雨の多い6月はコケたちにとって快適な季節。身近な場所で色々なコケを見つけてみましょう。コケって何?「地衣類」って?コケの世界を探索しませんか?

・毎月第二土曜日 10:00～12:00
・申し込み不要
・参加費 100 円 (中学生以下無料)
・雨天中止
・集合場所: 鳥の博物館正面玄関

杉村楚人冠展示情報

5月21日(土)～7月10日(日)
「てがみ展～楚人冠の友人たち」

幅広い交友関係を持った杉村楚人冠の友人たちの手紙を展示します。
日本にスキーを導入した立役者堀内文次郎や、銭形平次生みの親野村胡堂らの手紙を展示します。

所 杉村楚人冠記念館
電話: 04-7182-8578

水の館プラネタリウム上映スケジュール
「星空めぐりと、からす座物語」
春から夏へと移り変わる星空の紹介と、太陽の神アポロンに仕えるおしゃべりが大好きなからすの物語。

投影期間: 4月29日(祝/金)～6月27日(月)
投影: 月・金 13:30～ (ただし、5/13・5/20 は休館)
土・日・祝 ①13:30～ ②15:00～
※事前予約による団体 (10 名以上) 投影については、水の館事務室にご相談ください

千葉県我孫子市高野山新田 193 電話: 04-7184-0555

5/8 (日)～5/15 (日) 我孫子アートな散歩市参加作家紹介コーナー
5/21 (土)・5/22 (日) あびマルシェ「身近に感じる和楽器の世界」(丸栄商店)
5/22 (日) ライブ・オン・アビシルベ 11:00～16:00
5/25 (水)～6/3 (金) HULALOHA EKAHI PR 展示
6/7 (火)～6/19 (日) 懐かしの映画ポスター展 第 13 弾
ウォルト・ディズニー生誕 115 年ディズニー映画特集

我孫子の情報発信基地

我孫子インフォメーションセンター
アビシルベ

また、会おうな～
(手賀沼のうなぎちゃん)

アビシルベ

我孫子駅 南口 けやきプラザ アビシルベ
アビスクオーレイトーヨーカドー 我孫子南口店
国道 356 号

開館時間/9:00～18:00 金・土は～19:00
休館日/12月31日のみ

〒270-1151 千葉県我孫子市本町2丁目2番6号 TEL 04-7100-0014 FAX 04-7108-0014 www.abikoinfo.jp

アビシルベ38号(2016年5月10日 発行) 編集・発行/我孫子インフォメーションセンター指定管理者 株式会社エヌケーサービス 印刷/ (有) マエダ印刷

Vol.38 (2016 年 5 月 10 日発行)

Abiko Information Press

アビシルベ

手賀沼のうなぎちゃん

千葉県我孫子市の情報発信基地
我孫子インフォメーションセンター「アビシルベ」発行(月刊)

新緑の我孫子を歩く。

水の館

旧村川別荘(新館)

白樺文学館

天神坂

手賀沼公園

鳥の博物館

杉村楚人冠記念館

今月の内容

- 保存版 新緑の我孫子散策マップ ～我孫子駅から鳥の博物館まで～
- HULALOHA EKAHI
- 我孫子アートな散歩市
- 水の館プラネタリウム情報 など

Go to next page



2 「杉村楚人冠記念館」

明治から昭和にかけて東京朝日新聞で活躍したジャーナリスト杉村楚人冠の邸宅。手賀沼の風景を愛した楚人冠は大正 13 (1924) 年にこの邸宅を建て一家で移住、亡くなる昭和 20 (1945) 年まで暮らしました。和洋折衷のモダンな造りの母屋は、現在記念館として公開されています。また竹林や椿、池などが残る庭は季節ごとに花が咲き来館者の目を楽しませています。5 月～6 月にかけては山吹や紫陽花が見頃。



開 館 9 時～16 時 30 分 (入館は 16 時まで)
休 館 月曜 (祝日の場合は翌平日) ※5 月 17 日 (火) から 20 日 (金) までは臨時休館
入 館 料 一般 300 円／高校・大学生 200 円 中学生以下無料 団体 20 名以上 2 割引
所 在 地 千葉県我孫子市緑 2-5-5 電話：04-7182-8578



4 「手賀沼公園」

手賀沼に面した開放感のある公園。ベンチや東屋があり休憩をしながら市の鳥オオバンなど、水辺の鳥を年間観察することができます。昔懐かしい白鳥の貸しボート屋や、土日はミニ SL が走るなど親子連れにも人気です。広い敷地はイベントに利用されることも。一角には平和記念碑も設置されています。



千葉県我孫子市若松 1 問：公園緑地課 電話：04-7185-1524

3 「天神坂」

千葉県我孫子市緑 1-10 西側

名前の由来はこの地に天神様がったことから。平らな石と丸石を組み合わせた美しい石段は、木々に囲まれ緑のトンネルの様。坂の途中には由来と短歌が記された石碑が埋め込まれています。短い坂ですがちょっとした非日常を味わえます。



5 「白樺文学館」

明治 43 (1910) 年に創刊された雑誌「白樺」を中心に展開された新しい文芸活動「白樺派」の資料館。中心人物である柳宗悦、志賀直哉、武者小路実篤らに縁のある品物を展示しています。歴代の雑誌「白樺」はもちろん、中には考える人でお馴染みのオーギュスト・ロダンの彫刻もあり、文化をリードした白樺派の活動がうかがい知れます。また柳宗悦の妻でアルト音楽家でもあった兼子が使用したピアノの演奏も定期的に開催されています。

開 館 9 時 30 分～16 時 30 分
休 館 月曜 (祝日の場合は翌平日)
入 館 料 一般 300 円／高校・大学生 200 円 中学生以下無料
団体 20 名以上 2 割引
所 在 地 千葉県我孫子市緑 2-11-8 電話：04-7185-2192



7 「旧村川別荘」

西洋古代史学者村川堅固・堅太郎親子が大正時代に別荘として利用していました。江戸を思わせる伝統的な母屋と、鉄筋コンクリート造りのモダンな新館の二棟があり、どちらも味わい深い趣があります。丁寧に作りこまれた建築美が魅力です。

開 館 9:00～16:00 ※入場無料
休 館 月曜 (祝日の場合は翌平日)
所 在 地 千葉県我孫子市寿 2-27-9 電話：04-7185-1583



8 「鳥の博物館」

日本で唯一の鳥専門博物館。「人と鳥の共存をめざして」をテーマに数々の貴重な資料を展示しています。圧巻の常設展示「世界の鳥」はもちろん、定期的に企画展が開催されています。また、参加型のイベントも多く大人から子供まで気軽に楽しめます。学芸員との距離が近いのも魅力的です。



開 館 9 時 30 分～16 時 30 分
休 館 月曜 (祝日の場合は翌平日)
入 館 料 一般 300 円／高校・大学生 200 円 中学生以下無料
団体 20 名以上 2 割引
所 在 地 千葉県我孫子市高野山 234-3 電話：04-7185-2212



9 「手賀沼親水広場」「水の館」

広い芝生と実寸の 1/5000 のミニ手賀沼やじゃぶじゃぶ池などがある親水広場は、のびのびと過ごせ、水遊びもできるまさに水と親しく出来る場所になっています。我孫子市民にはお馴染みの独特の形の水の館には、手賀沼を一望できる展望室とプラネタリウムがあります。プラネタリウムは小さいながらも低い等星まで投影できるため見ごたえ抜群。



親水広場：入場無料
水 の 館：開館 9 時～16 時 30 分 休館 5/13・5/20
所 在 地 千葉県我孫子市高野山新田 193 電話：04-7184-0555



千葉県我孫子市緑 2-7

6 「志賀直哉邸跡」

白樺派の代表的作家であった志賀直哉は柳宗悦に誘われて大正 4 (1915) 年に我孫子に移住しました。母屋の基礎と書斎が緑雅明緑地より移築・復元され現在に至ります。志賀はこの書斎で「和解」や「城の崎にて」などを執筆しました。また、我孫子を題材にした「雪の日」「流行感冒」などは当時の情景をしのぶ資料にもなっています。

